

機械器具（５８） 整形用機械器具
一般医療機器 整形外科用バー * JMDN コード：36249001

ドリールHP

【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

- (1) 本品の外科用ハンドピースへの取付けは、本品を確実に奥まで挿入し、固定されていることを確認すること。[器具の破損や脱落につながるおそれがある。]
- (2) 本品の加工・改造は行わないこと。[器具の破損や不適切な設置による術後成績不良が発生するおそれがある。]
- (3) 変形や破損した場合は使用しないこと。[器具の破損や不適切な設置による術後成績不良が発生するおそれがある。]

【形状・構造及び原理等】

- ① 材 質：ステンレス鋼
- ② 形 状：



形 式
HP100
HP101
HP102
HP103
HP104

【使用目的又は効果】

「使用目的」

- 穿孔の起始点、穿孔方向の決定

「効果」

- 穿孔の起始点、穿孔方向の決定のための下穴の形成ができる。
- 外科的治療時の骨切削に使用

【使用方法等】

「使用方法」

外科用ハンドピースに装着し、穿孔の起始点、穿孔方向の決定や骨頂の整形等に使用します。外部より十分に生理食塩水をかけて、本品を冷却しながら使用します。回転数は1200rpmを目安としてください。

【使用上の注意】

1) 使用注意

- ① 器具の正しい使用のため、添付文書の注意・指示事項に従うこと。
- ② 器具の形態変更や改造等はないこと。
- ③ 製品の仕様は改良のため、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。
- ④ 本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- (1) 購入時は未滅菌のため、使用前に必ず洗浄・滅菌を行ない、次回からの使用時にも同様に行なうこと。
- (2) 使用するまで常に滅菌後の汚染に注意し、手指や未滅菌の器具などで直接触れないこと。
- (3) ハンドピースへの取り付けは、脱落や破損につながらないように、確実に奥まで挿入し、固定されていることを確認すること。
- (4) 本品は使用（滅菌）前に汚れ、傷、曲がり等、異常がないか確認すること。また、使用前にハンドピースに装着し、患者の口腔外にて回転させ、芯ブレなどに支障のないことを確認すること。使用に適さない場合には、新しいものと交換すること。
- (5) 使用後は、付着している血液・体液・組織及び薬品等が乾燥する前に洗浄し、その後、必ず歯科小器具専用の防錆剤入り器具洗浄剤を使用する事。なお、洗浄剤使用法はメーカー説明書に従っ

てください。

- (6) 本品は使用の際、発熱、外科的損傷など組織への侵襲を最小限にするため、十分な生理食塩水の注水下で適正回転数にて使用願います。
- (7) 長時間、生理食塩水に漬けて置きますと、錆や変色のおそれがあります。
- (8) 本品を使用中に切削性が低下したり、汚染したおそれのある場合には、すぐに使用を中止し、新しいものと交換してください。
- (9) 本品は刃物です。ご使用には十分にご注意ください。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- (1) 錆びる恐れがあるため水分・血液などが付着したまま保管しないこと。
- (2) 本品はステンレス製ですが、湿度の高い場所に長時間放置しますと錆びて器具に装着出来なくなる恐れがありますので、湿度が低く、清潔な場所に保管して下さい。
- (3) 本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【保守・点検に係る事項】

- (1) 強アルカリ／強酸性洗剤・消毒剤は、器具を腐食させるおそれがあるので、使用を避けること。
- (2) 金属たわし、クレンザー（磨き粉）等は、器具の表面が損傷するので汚物除去及び洗浄時に使用しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

1. 製造販売業者

株式会社デンテック
〒174-0053 東京都板橋区清水町53番5号
TEL : 03-3964-2011
FAX : 03-3962-5624

2. 販売業者

株式会社 日本歯科工業社
〒110-8530 東京都台東区上野5-12-8
TEL : 03-3836-2196
FAX : 03-3831-7054